「デジタルブック」作成システム

# My PAGE View専用

## デジタルブック管理システム

# Front System フロントシステム

**デジタルブックをカテゴリー別・キーワード分類で管理・公開。**

**あらゆる文書・カタログの有効活用に!**

http://www.page-view.jp/

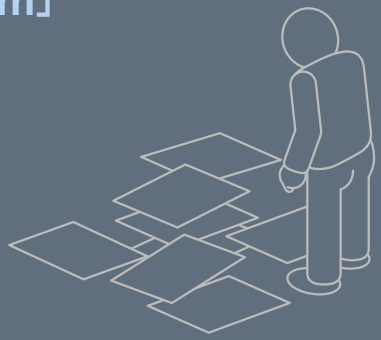
My PAGE View
Front System

# せっかくデジタルブックを作っても、公開・運用の為のサイト構築が面倒…

## 貴社は文書管理システムの導入・運用でコスト高になっていませんか?

### 情報の流れを整理し、情報資産を最適活用できる「FrontSystem」

インターネットの膨大な情報のほとんどが検索エンジンからアプローチされるように、社内の膨大なドキュメントもいかに多くの人に検索され活用されるかにより企業の持つ情報資産価値の差が出ます。調べたいときに出てこない情報は限りなく無意味に近いものです。探し出せて活用できてこそ情報資産なのです。
「FrontSystem」は管理者と利用者、双方がドキュメント情報を意のままに「登録し」「探し」「活用できる」電子環境を提供します。



### 企業内ドキュメント運用の抱える問題。

手持ちのデータを共有・有効活用して欲しい。でも問合せやデータを探し出し渡す手間が大変だ

**管理者**

抱える作業
- データを探す
- データを整理する
- データを受け渡しする
- データを見やすく編集する
- データの問合せに応える
- 企画書を作る

**データの依頼・受け渡し作業**

**ユーザ**

求める要望
- パンフレットを送って欲しい
- 情報を公開して欲しい
- 取扱説明書が欲しい

**代理店**

求める要望
- 商品の画像が欲しい
- （自社カタログを作りたい）
- 商品のスペックが欲しい

**営業・販売部署**

求める要望
- 提案用のデータが欲しい
- パンフレットが欲しい
- マニュアルが欲しい
- 提案書を自分で作りたい
- 関連部署のレスポンスが遅い

**管理者・利用者双方に大きなストレスがたまっていませんか？**

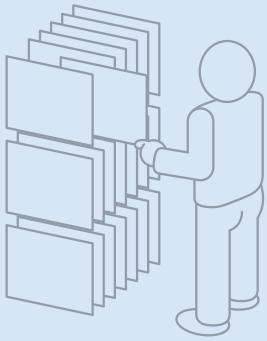
My PAGE View
FrontSystem

# デジタルブックにはデジタルブック専用の本棚が必要です。

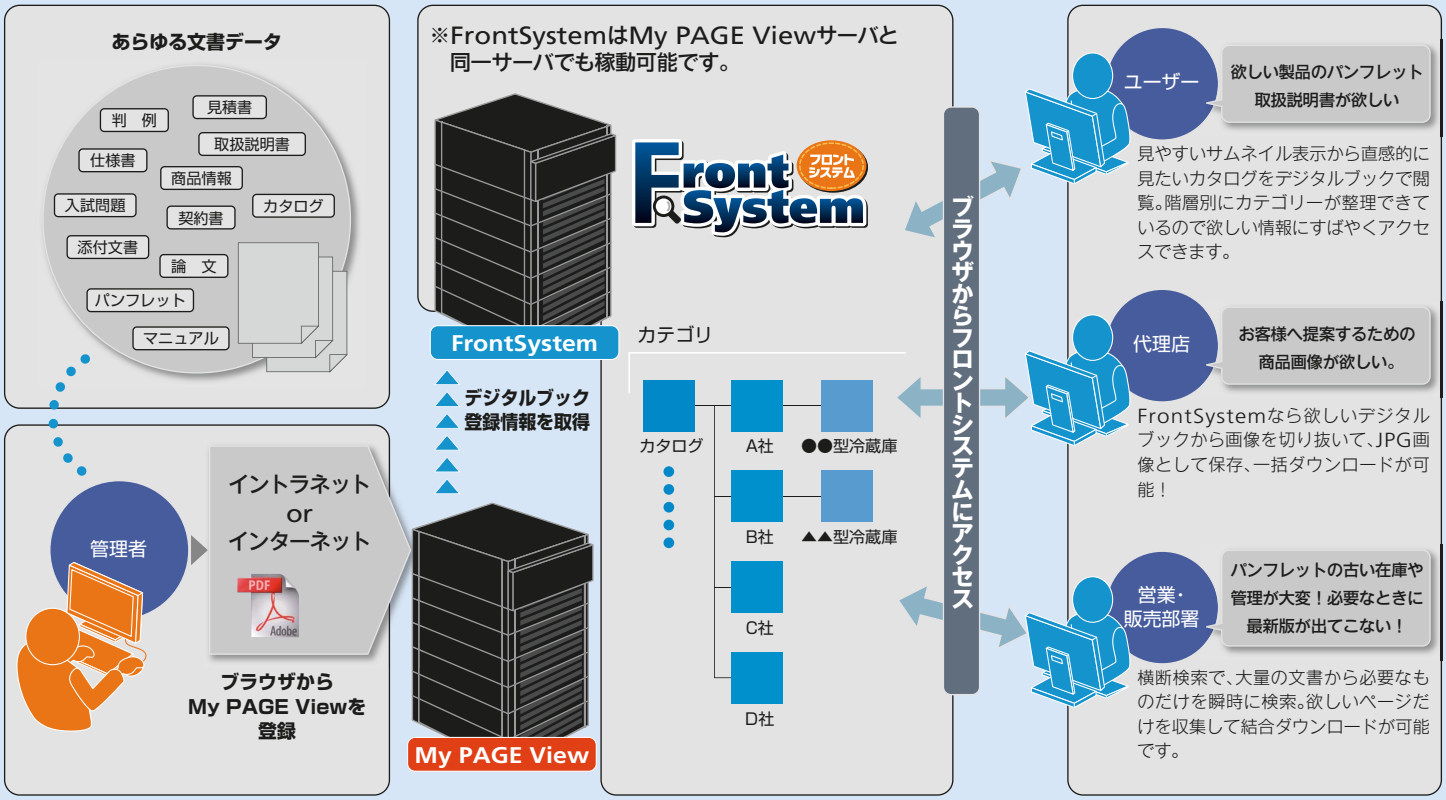
## 情報の性質に応じて「収納」できる、専用管理システムです。

### FrontSystemとは

あらゆるドキュメント、例えばパンフレット・社内文書・商品情報・手続き書面等々、そのような「内外に公開したい情報」「公開して欲しい情報」「共有したい情報」を分かりやすく公開する機能を実装した、Web サーバ上で動作するサーバ／クライアント型デジタルブック管理システムです。本棚からさっと欲しい本を出すように、欲しい情報をデジタルブック群から引き出せるシステムです。



### FrontSystem運用の流れ




FrontSystemは管理者が秩序をもってドキュメントを統制し情報公開することにより、利用者が求めるときに素早く簡単に情報を入手できるようにします。それにより、社内ドキュメント環境をコストや手間を軽減しながら、新しい発想を生み出す土壌へと変えてゆくのです。

# すべての機能がWebブラウザ上で操作できるから発想次第で活用法は無限大。

## FrontSystemの機能

全ての操作はWebベースの簡単なインターフェースで特別なソフトウエアを必要とせず行うことができます。

| | |
|---|---|
| 複数カタログの横断検索 | メタ情報検索 |
| カテゴリー検索 | カタログ一括登録 |
| カタログ一覧表示 | ページ一覧表示 |
| お知らせ表示 | ページ収集 |
| 収集ページ一覧 | 収集ページ結合 |
| 画像切り抜き | 切り抜き画像一覧 |

※ は Pro 版のみの機能となります。

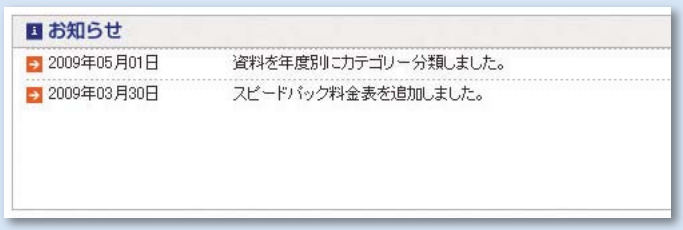
### 1. キーワード・カテゴリー・属性検索

「検索結果をページ単位で表示」“する”にチェックを入れて検索をすると、対象となるデジタルブックの該当ページを一覧で表示。複数カタログの『串刺し検索』が可能です。また、「タイトルで絞り込む」や「カテゴリーで絞り込む」からも目的のカタログをすばやく探し出すことができます。さらに「属性で絞り込む」では、貴社の内容に沿った任意の検索条件を管理画面から設定いただけます。

※5 つまで設定可能

### 2. お知らせ

「お知らせ」にカタログの登録情報や新着情報を表示することができます。




### 3. 表示順・表示件数設定

「登録日」「タイトル」「総ページ数」で昇順、降順で並び替えができ、一度に何冊表示するかの設定も可能です。
（10冊単位で50冊まで一度に表示可能）

## FrontSystemの基本インターフェース

直感的な操作で、目的の情報を探し出すための優れたインターフェースと

My PAGE View
# Front System

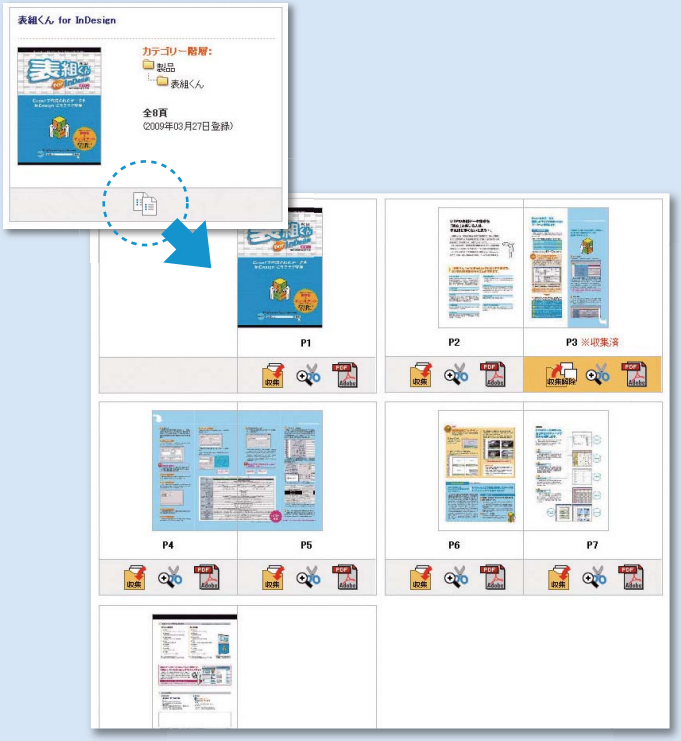
## 4. カテゴリー

フロントシステムに登録されたデジタルブックを階層化されたカテゴリー別に区分けを行うことで、目的のブックを誰もが分かりやすい形で管理することができます。
また管理者側ではGUI操作で自由に階層の移動、名称変更を行うことができます。

豊富な機能がデジタルブックのメリットと効果を最大限に引き出します。

## 5. サムネイル一覧表示

「ページ一覧」のアイコンをクリックすると、そのデジタルブックのページがサムネイルで一覧表示されます。(下図参照)




## 6. 情報表示

デジタルブック毎にコメントが登録できます。
カタログの「タイトル」「表紙イメージ」「カテゴリー」「ページ数」「コメント」を表示できます。
また、これらのカタログが新規登録の場合は「New マーク」や更新の場合は「更新マーク」が表示されます。

## 【推奨サーバ稼働環境】

**推奨ハードスペック**

C P U：Intel Pentium プロセッサ 2GHz以上
メ モ リ：1GB以上
H D D：40GB以上

**推奨ソフトウェア環境**

O　　S：Red Hat Enterprise Linux 3以上/Cent OS 3以上
Webサーバ：Apache 1.3.x or 2.x
そ の 他：PHP 4.3以上(5.x含む)

## 【推奨閲覧環境】

**Windows**

O　　S：Windows 2000/Windows XP/Windows Vista
ブラウザ：Internet Explorer 6以上/
Mozilla Firefox 3以上
PC環境：C P U：Intel Pentium プロセッサ1GHz以上
解 像 度：1024×768以上
モニター：16 ビット以上を表示可能なカラーモニター
メ モ リ：512MB以上

**Mac**

O　　S：Mac OS X (10.3以上)
ブラウザ：Mozilla Firefox 3以上/
Safari 2以上
PC環境：C P U：PowerPC G4 866MHz以上
解 像 度：1024×768以上
モニター：16 ビット以上を表示可能なカラーモニター
メ モ リ：512MB以上

**共　通**

プラグイン：Adobe Flash Player 9.0.115.0以上（必須）　Adobe Acrobat Reader 8以上(必須)
JavaScript：JavaScriptを有効にしてください。
通 信 環 境：ADSL以上

※Adobe社からの提示で、OSやブラウザと対象バージョンのFlash Player自体の組み合わせ動作が保証されていないものにつきましては、動作を保証致しかねます。詳しくは下記をご覧ください。
http://www.adobe.com/jp/products/flashplayer/systemreqs/#os


■お問い合わせはこちら
株式会社コトブキ企画　営業部
〒530-0015　大阪市北区中崎西4-3-12

お電話で　東京: 03-5251-0025　大阪: 06-6372-5669(9: 00~17: 00)
メールで　info@kotonet.co.jp
Web で　http://www.page-view.jp


●開発・販売元


心と技術のネットワーク
株式会社コトブキ企画

■本　　社
〒530-0015 大阪市北区中崎西４丁目３番１２号
TEL.06-6372-5669（代）　FAX.06-6372-0586
http://www.kotonet.co.jp

■東京営業所
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目8番7号　富田屋ビル8F
TEL.03-5251-0025　FAX.03-5251-0026



© Copyright. Kotobuki Kikaku Co.,Ltd.All rights reserved.

＊このカタログに掲載している画面は現在開発途中のものですので、実際とは異なる場合がございます。＊このカタログに掲載している内容は機能を向上させるため、予告なく変更する場合があります。
＊Flash Playerはアドビシステムズ社の登録商標です。＊記載されている商品名、社名は各社の商標または登録商標です。